



知っている? わがまち 維新のまち

1865年にイギリスへ派遣され、のちに左の人は海軍兵学校、右の人は東京開成学校(東京大学の前身)の校長となったのは誰でしょうか。



尚古集成館蔵

<解説>

答えは **松村 淳蔵(左)**、**畠山 義成(右)**です。

松村は、1842年に鹿児島城下に生まれ、操船術を学ぶためイギリスに派遣されました。その後、畠山、森有礼、長澤鼎ら6人とともに1867年にアメリカに渡り、1869年にアナポリス海軍兵学校に入学し海軍術を学びました。1873年の帰国後、海軍に入り、のちに海軍兵学校長として日本の海軍教育に力を注ぎました。

畠山は、1843年に鹿児島城下に生まれ、22歳のときイギリスに派遣されました。1873年に帰国し、文部省で働き、同年、東京開成学校の初代校長になりました。その後、東京書籍館・博物館の館長などを務めました。1876年、フィラデルフィア万博視察からの帰国途中、34歳の若さで亡くなりました。

【観光プロモーション課 216-1344】

教えて! マイナちゃん



マイナンバーキャラクター マイナちゃん

マイナンバーは来年1月より順次、社会保障・税などの行政手続きで必要になります

Q マイナンバーの通知が届いたらどうすればいいの?

A 通知カードが届いたら次の点に留意してください。①家族全員分あるか確認、②住所、氏名、生年月日など記載事項が正しいか確認、③通知カードは大切に保管。

今後、勤務先からマイナンバーの提出が求められます。また、税の申告などにも使用します。

カード1枚で「個人番号の確認」と「本人確認」ができる「個人番号カード」の交付申請をおすすめします。交付申請は任意で、初回交付手数料は無料です。

通知カード・個人番号カードのお問い合わせ

◇個人番号カードコールセンター 0570-783-578
※全国共通ナビダイヤル…平日8時30分~22時
土・日曜日、休日9時30分~17時30分(年末年始を除く)

【市民課 216-1221(FAX224-8959)】

「抽象絵画の父」として名高いカンディンスキーですが、実は、画家として活動を始めたのは30歳を過ぎてから。初めて抽象的な作品を描いたのは44歳の頃です。



1913年、47歳で出版した詩画集『響き』には、42歳から46歳にかけて制作した56点の版画が収められており、ちよつと具象絵画から抽象絵画へとダイナミックに作風を転じた時期の重要な作品といえます。収録作の「抒情的なもの」では、馬に乗る騎手の姿を残しながらも、簡略化した力強い線と色によって、抽象的な躍動感が表現されています。

また、この『響き』には版画からは独立した「冬の所蔵品展 特集: カンディンスキーの『響き』」で紹介されます。11月17日(火)~19日(木) 来年1月3日(日)

【市立美術館 224・3400】

市立美術館の逸品

学芸員オススメ!

⑬ ワシリー・カンディンスキー 詩画集『響き』より「抒情的なもの」

抽象絵画へと向かう、転換期の重要作です



市立美術館 田村 学芸員

1913年、47歳で出版した詩画集『響き』には、42歳から46歳にかけて制作した56点の版画が収められており、ちよつと具象絵画から抽象絵画へとダイナミックに作風を転じた時期の重要な作品といえます。収録作の「抒情的なもの」では、馬に乗る騎手の姿を残しながらも、簡略化した力強い線と色によって、抽象的な躍動感が表現されています。

自作の詩38編が同時収録されており、言葉の繰り返しの音と、音としての言葉の「純粋な響き」も追究されています。晩年に、作家自らが「それは総合的作品のささやかな一例であった」と述べたように、絵画や詩といったジャンルを超えて、形、色、言葉の共鳴を一つの作品として味わうことができます。



元気あふれるさつまっ子

名山バレーボールスポーツ少年団



(左) 藤田 明白美 さん (主将)
(右) 橋本 花蓮 さん (副主将)

名山バレーボールスポーツ少年団は、小学2年生から6年生まで、女子12人、男子3人の計15人で、週4回活動しています。練習はともきついですが、試合で勝つと嬉しいし、監督も褒めてくれるので、これからも試合で勝つために頑張っていきたいです。

金曜の夜に JAZZY なひととき ~ジャンルを超えた贈り物を~

88 鍵の戯れ ~ピアニストシリーズ~

vol.2

小曾根真

MAKOTO OZONE Christmas Piano Solo

クリスマス ピアノ ソロ

2015年12月4日(金) 鹿児島市民文化ホール第二 開場/18:30 開演/19:00

〈全席指定・税込〉一般/3,000円 高校生以下/1,500円

主催/お問い合わせ:(公財)かごしま教育文化振興財団(鹿児島市民文化ホール) 〒890-0062 鹿児島市与次郎二丁目3番1号 TEL:099-257-8111 FAX:099-251-4053 E-mail:shibun@k-kb.or.jp

3世代に引継ぐことの出来る

家づくり相談会

11/21(土)・22(日)

会場 LIXIL 東開町5-44

楽しく、賢く、学べる

同時開催 資金セミナー 土地セミナー 間取りセミナー

お子供が楽しく遊べる "光るせうだんご" 体験できます!

参加費無料 事前予約制

詳しくはコチラから! http://www.touhou-kensetsu.jp/

東宝建設 鹿児島 検索

株 株式会社 東宝建設 0120-932-045

鹿児島県鹿児島市春山町2731-2 info@touhou-kensetsu.jp